

威嚇警報オプションの取り付け

車載ホーンへの配線方法(選択)

スキャニングLED(別売)の取り付け

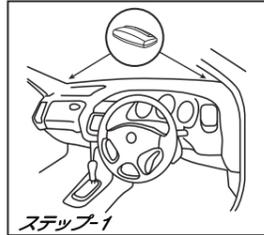
超高輝度LEDにてスキャニング点滅を行い、威嚇効果を更に発揮します。

ステップ 1 スキャニングLEDを取り付けします。

警告 運転の妨げになる場所やエアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けしないで下さい。事故の原因となります。

注意 ダッシュボード上の中央部に取り付けしないで下さい。熱により変形し、故障の原因となります。

LEDの動作が、外部からよく見える場所に取り付けます。取り付ける際は、取り付ける位置の汚れや油分をきれいに拭き取ってから、付属の両面テープで確実に固定して下さい。

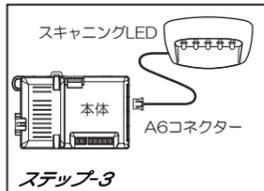


ステップ-1

ステップ 2 本体のスキャニングLEDハーネス差込口(A6)のリッドを外します。

注意 ・スキャニングLEDを取り付ける場合を除き、リッドは外さないで下さい。本体内部に異物が入り、故障の原因となります。
・リッドを外す際は、ケガのないよう十分注意して行って下さい。

【リッドの外し方】
リッド
マイナスドライバー
マイナスドライバーを下側ケースのすき間に差し込み、上側ケースのリッドを割り、コネクターが見えるようにして下さい。



ステップ-3

ステップ 3 本体へ接続します。

本体のスキャニングLEDハーネス差込口(A6)へスキャニングLEDのコネクターを差し込みます。

ボイスモジュール(別売)の取り付け

音声と電子音にて警報を行い、ボイス(日本語/英語)による威嚇効果を更に発揮します。

ステップ 1 ボイスモジュールを取り付けします。

ボイスモジュールの取付・取扱説明書に従って、取り付けして下さい。

重要 保安基準では、「本警報音=サイレン(あるいはホーン)」である必要があります。従ってボイスモジュール取り付け時であっても、必ずサイレン(あるいはホーン)の接続を行って下さい。また車検の際は、このMODEスイッチをOFFにして下さい。

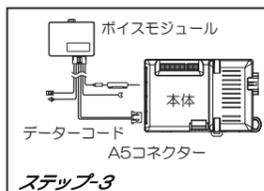


ステップ-1

ステップ 2 本体のボイスモジュールハーネス差込口(A5)のリッドを外します。

注意 ・ボイスモジュールを取り付ける場合を除き、リッドは外さないで下さい。本体内部に異物が入り、故障の原因となります。
・リッドを外す際は、ケガのないよう十分注意して行って下さい。

【リッドの外し方】
リッド
マイナスドライバー
マイナスドライバーを下側ケースのすき間に差し込み、上側ケースのリッドを割り、コネクターが見えるようにして下さい。



ステップ-3

ステップ 3 本体へ接続します。

本体のボイスモジュールハーネス差込口(A5)へボイスモジュールデータコードのコネクターを差し込みます。

ステップ 4 本体のMODE1スイッチメニューの6~9番でボイスモジュールを使用する設定を行って下さい。

メニューの詳細内容については、14~15ページの「本体MODEスイッチの機能と設定」を確認して下さい。

ボイスモジュールの発声について

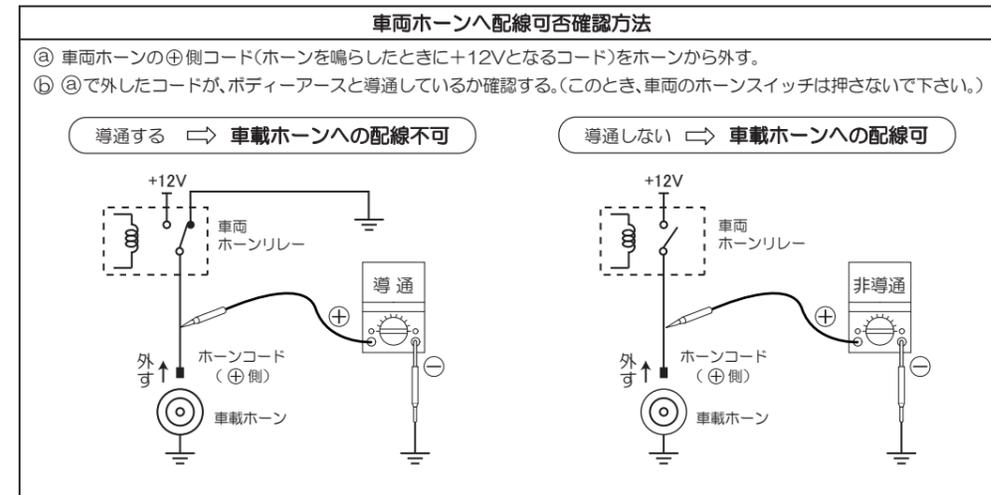
ボイスモジュール取付・取扱説明書の「収録音声一覧」に対して、下記の音声を発声しませんので、ご承知置き下さい。

- ①半ドア検知時の警告
- ②乗り逃げ防止

この配線を行うことにより、サイレンの代わりに車載ホーンにて警報を行い、威嚇効果を更に発揮します。但し、ホーン回路の構造によりホーン警報が出来ない車種があります。

配線をする前に

- 下記①~③のいずれかに当てはまる車では、ホーン警報出来ません。付属のサイレンを使用して下さい。
- ① エンジンキーを抜いた状態でステアリングのホーンスイッチを押したとき、ホーンが鳴らない車。
- ② ON時間が0.25秒以下で、ホーンが鳴らない車。
- ③ 下記の確認方法にて、車両ホーンのコードがボディーアースと導通してしまう車。

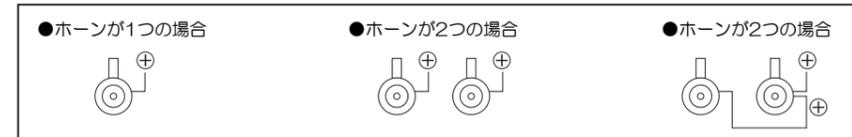


- 車載ホーンへ接続するには、別途ホーンリレーが必要です。(当社のリレー RC-2217およびヒューズを別途お買い求め下さい。)

ステップ 1 車載ホーンのスイッチ方式を確認します。(上記にて車載ホーンへの配線が出来る車か必ず事前に確認して下さい。)

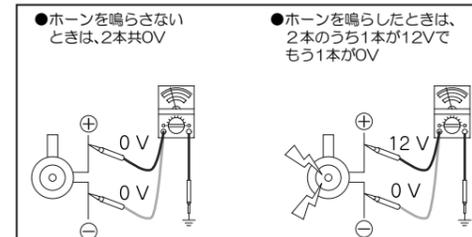
下記を参考に車載ホーンの「スイッチ方式」を確認して下さい。

(A) 車のホーン1個に対し、端子が1つの場合: プラススイッチ方式です。



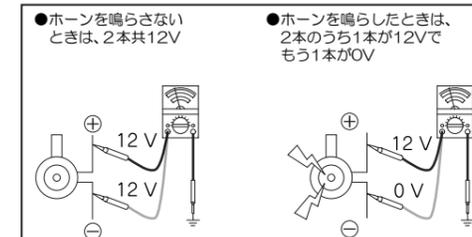
(B) 車のホーン1個に対し、端子が2つの場合
ホーンの配線にテスターを当てて特性を確認し、下図にてスイッチ方式を確認して下さい。

【プラススイッチ方式】



注意 ホーンが2つある車の場合、どちらか1つで上記の確認をして下さい。

【マイナススイッチ方式】



注意 ホーンが2つある車の場合、どちらか1つで上記の確認をして下さい。